

---

## 環境トピックス 2024年08月号

---

このトピックスは環境分野における新しい行政の動きや環境ビジネス情報、コンプライアンス事例をご提供いたします。今後の環境ビジネストレンドに影響を与える情報をセレクトしています。

### = 今月の目次 =

<b>1. 政府・行政・法令分野</b>	<b>3</b>
(1) 何もしないと暑くなる「1.5℃の約束」キャンペーンの呼びかけ・・・国際連合広報センター	3
(2) 海面上昇速度、過去30年間で3倍に加速。日本近海も高リスク・・・WMO	3
(3) 7月の世界平均気温、観測史上2番目・・・EU気象情報機関	4
(4) 気候変動により2023-24年の森林火災が大規模化と報告・・・イギリス気象庁等	4
(5) 「バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業」への参加企業・支援機関及び業界団体等の決定について・・・環境省	5
(6) 脱炭素電源 投資回収しやすい新たな仕組みの導入検討へ・・・政府	5
(7) 中堅企業が実施する脱炭素プロジェクトへの助成を開始・・・ドイツ連邦経済気候保護省	6
(8) アルミ付き紙容器も回収へ「都市森林」開拓へ連携進む	6
(9) 令和6年度「化学物質管理に係る専門家検討会」の中間取りまとめを公表・・・厚生労働省	7
(10) 企業にサステナビリティレポートを義務付ける法案を可決・・・オーストラリア上院	7
(11) GX推進に向けた支援基準を発表・・・経済産業省	7
(12) アマゾンの植林プロジェクトを支援する過去最大の元本保証型債権を発行・・・世界銀行	7
(13) 自然共生サイトをOECDに初登録 国際データベース、生態系保全の貢献示す・・・環境省	8
(14) 我が国の石油・天然ガスの自主開発比率(令和5年度)を公表・・・経済産業省	8
(15) 中国、初めてEVなど新エネ車の販売がエンジン車を抜く・・・中国乗用車協会	9

(1) マイクロプラや PFAS を懸念し、人工芝への助成廃止求める・・・NGO	10
(2) 豆を使わない代替コーヒー、世界でじわり広がる 遂に日本にも・・・アトモ・コーヒー	10
(3) デコ活事業が国際機関に採用 日本のナッジモデルで初・・・電力シェアリング	11
(4) CO2 分離回収で、CO2 分離膜モジュール活用 実証開始へ・・・東ソー	11
(5) CO2 分離回収パッケージの実証実験成功、濃度 99.5% の CO2 を回収	12
(6) 生態系保全戦略 2 位の愛知、技術仲介で企業の ESG 後押し	13
(7) ESG 連動報酬、主要企業の 7 割に 日立など人的資本重視	13
(8) 最新報告書を発表:M&A 市場で高まる ESG デューデリジェンスの重要性・・・KPMG	13
(9) 新報告書を発表、上流 SCOPE 3 排出量の課題と解決策を提示・・・CDP	13
(10) M&A 市場で高まる ESG デューデリジェンスの重要性・・・KPMG	14
(11) 山火事が石油会社の森林クレジットを焼く 米カリフォルニア	14
(12) 蛍光灯 2027 年末までに生産終了へ LED 生産を加速・・・パナソニック	15
(13) 日産など 14 社がスクラム、国内旅行のネットゼロめざす・・・日産自動車・日本旅行	15
(14) データセンターの集積で水消費が 7 割増の地域も	15
(15) SAF 義務化へ、元売り大手が供給競う	16

**次ページ以降はアドバイザー契約会員専用です。  
(全 16 ページ)**

**[ここをクリックして詳細をチェック](#)**